



Huawei P20 Pro リアガラスの交換

Huawei P20 Proのひび割れたリアガラスを交換する方法です。

作成者: Dominik Schnabelrauch



はじめに

このガイドを使って、Huawei P20 Proのひび割れたリアガラスを交換します。

Huawei P20 Proを開口すると、デバイスの 耐水用シールにダメージを与えてしまいます。接着シールを交換しない場合、通常通り機能しますが耐水性能を失ってしまいます。

再組み立ての際、コンポーネントを再装着するために、交換用の接着剤が必要です。

ツール:

- [iOpener](#) (1)
- [スパッジャー](#) (1)
- [iFixit開口用ピック\(6枚セット\)](#) (1)

手順 1 — リアガラス



- デバイスの電源を切ります。
 - [iOpener](#)を使用して、リアガラス下の接着剤を緩めます。iOpenerを少なくとも2分間デバイスの上に載せてください。バックカバーの取り外し作業中、この手順をを数回繰り返す必要があります。
- ① Huawei P20 Proの接着力は中程度ですが、iOpenerでデバイスを開けない場合、ヘアドライヤー、ヒートガン、またはホットプレートも使用できます。デバイスを過熱しすぎないようにご注意ください。OLED ディスプレイと内蔵バッテリーはどちらも熱による損傷を受けやすいです。

手順 2



- ① デバイスのリアガラスがひび割れている場合は、吸盤カップが上手く装着しません。強力な梱包用テープで、[このようにして](#)持ち上げてください。もしくは、吸盤カップをボンドなどの強力接着剤で固定してから、次の手順に従ってください。
- デバイスの下側端に近いリアガラス上に、吸盤カップを押し込んで装着します。
 - 吸盤カップで下側端を持ち上げます。リアガラスとフレームの間に、わずかな隙間を作ってください。
 - 開口ピックを隙間に差し込んで、下側右端に向けてスライドします。接着剤が再装着しないよう、その場所に開口ピックを挟んだままにします。

手順 3



- 2番目の開口ピックを差し込んで、下側左端に向けてスライドします。ここでも接着剤が再装着しないよう、開口ピックを左端に残しておきます。

手順 4



- 開口ピックを下側左端に差し込みます。
- 開口ピックの先端をデバイスの左側端に沿ってスライドして、接着剤を切開します。
- 接着剤が再装着しないよう、開口ピックをデバイス上部の左側端に残しておきます。

手順 5



- ❗ 接着剤の切開が上手くいかない場合、iOpenerを温めて、さらに1分間デバイス上に載せて接着剤を柔らかくしてください。
- 4枚目の開口ピックをデバイス上部左側端に差し込みます。
 - 開口ピックをデバイスの上部端に沿ってスライドして、リアガラス下の接着剤を切開します。上部右側端にピックを残します。

手順 6



- 5枚目の開口ピックを上部右側端に差し込みます。
- ピックをデバイス右側端に沿ってスライドして、残りの接着剤を切開します。

⚠ まだデバイスを開かないでください。近接センサー用のフレックスケーブルがマザーボードと繋がったままです。

手順 7



- 慎重に近接センサーのフレックスケーブルのコネクタに、手が届くまでリアガラスを持ち上げます。コネクタはリアカメラアセンブリの隣にあります。

手順 8



- スパッジャーの平面側先端を使って、近接センサーのフレックスケーブルを持ち上げて、接続を外します。

手順 9



- リアガラスを取り出します。
- ☑ 真新しい接着剤とアセンブリを装着する前に、デバイスに付いた接着剤が残っている部分を、イソプロピルアルコールと糸くずの出ないファイバークロスで綺麗に拭き取ってください。

デバイスを再組み立てする際は、これらの手順を逆の順番に従って作業を進めてください。

リアガラスをインストールした後は、**接着剤がしっかりと固定するように重量のある本の下にデバイス**を載せるなどして、一定の力でしっかりと押さえてください。